



介護現場で安心して長く使える。

事務作業や情報共有をスマートフォン1台に集約。

施設情報

開設年 : 2024年
業種 : 福祉
所在地 : 宮城県仙台市

製品

DIGNO® SX2、DIGNO® WX

利用者

介護施設で働く介護士、看護師、ケアマネジャーなど

スマホ活用で業務効率化。ケアに集中できる環境を整備

特別養護老人ホーム 第二茂庭苑（宮城県仙台市）に、法人ビジネス向けスマートフォン「DIGNO® SX2」「DIGNO® WX」を導入いただきました。第二茂庭苑は、2024年4月に、個別ケアを重視するユニット型特養として新規オープン。オープンに向け、介護現場で働く職員が利用するスマートフォンを探されていました。耐久性に優れ、業務を効率化するアプリケーションや機能と連携できる点を評価され、当社スマートフォンを導入いただきました。事務作業や情報共有を効率化することで、入居者一人ひとりに寄り添ったケアの時間を増やし、集中できる環境を整備されています。



導入経緯

? 導入前の問題

- ・これまでのフィーチャーフォンは、介助中に落下し壊れることが度々起こっていた
- ・業務効率化に役立つ記録アプリや連絡・共有機能が利用できなかった



導入効果

- ・衝撃に強い耐久性、アルコール消毒も可能な耐薬品性のおかげで安心して使えるように
- ・介護記録アプリやナースコールとの連動機能によって業務効率化が実現

落下しても壊れにくい耐久性。記録や情報共有もスマホ1台に集約

これまで利用されていたフィーチャーフォンは、介助中に落下し壊れることが度々あったため、落下衝撃に強い端末を検討されていました。また、介護現場を衛生的に保つためアルコール消毒が可能である点も評価いただき導入となりました。

さらに、フィーチャーフォンでは互換性の無かった介護記録アプリやナースコール連動機能を活用されています。記録作業や情報共有をスマートフォン1台に集約しデジタル化を進めることで、業務効率化にも役立てられています。

